

第2回 HPV ワクチン名古屋訴訟支援ネットワーク勉強会

～テーマ～HPV ワクチン被害を知ろう

平成28年7月に全国一斉提訴が行われた HPV ワクチン（子宮頸がんワクチン）薬害訴訟。あれから3年の月日がたちました。みなさんのなかにはもう解決していると思われる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

確かに、あの頃の彼女たちは、高校生から大学生となり、社会人になった子もいます。しかし、普通の状態で、普通の生活を送れている人がいったい何人いるでしょう。

度重なる体の不調や、いつ治るかわからない恐怖心、いつまで守ってあげられるかわからない親御さんの不安は今でも残っています。

支援ネットワークでは、少しでも多くの方に被害を知ってもらいたいという想いで、今回の勉強会を企画しました。HPV ワクチン被害について、一から学びませんか？被害者の声に耳を傾けてもらえませんか？

そもそも HPV ってなに？なんとなく難しそう、怖そうと思っている方にぜひお越しいただきたいと思っています。たくさんの方の参加を心よりお待ちしております。

日時：2019年9月29日（日）

13:30～15:30（13:15 開場）

場所：イールーム 名古屋駅前 A

名古屋駅桜通口 徒歩5分

☆入場無料・事前申込不要です☆

※当日の詳細は裏面を参照ください

多くの方のご参加を心よりお待ちしております！

主催：HPV ワクチン名古屋訴訟支援ネットワーク

共催：HPV ワクチン薬害名古屋訴訟原告団・弁護士

問い合わせ先：高岡・石塚法律事務所 電話：052-212-8006

当日のスケジュール（予定）

- 開会のあいさつ

HPVワクチン名古屋訴訟支援ネットワーク代表
長南謙一（昭和薬科大学教授・薬剤師）

- HPV ワクチンと子宮頸がんについての基礎知識

同ネットワーク世話人 神田沙也加（薬剤師）

- HPV ワクチンの副反応の実情

名古屋訴訟原告より

- 弁護団報告

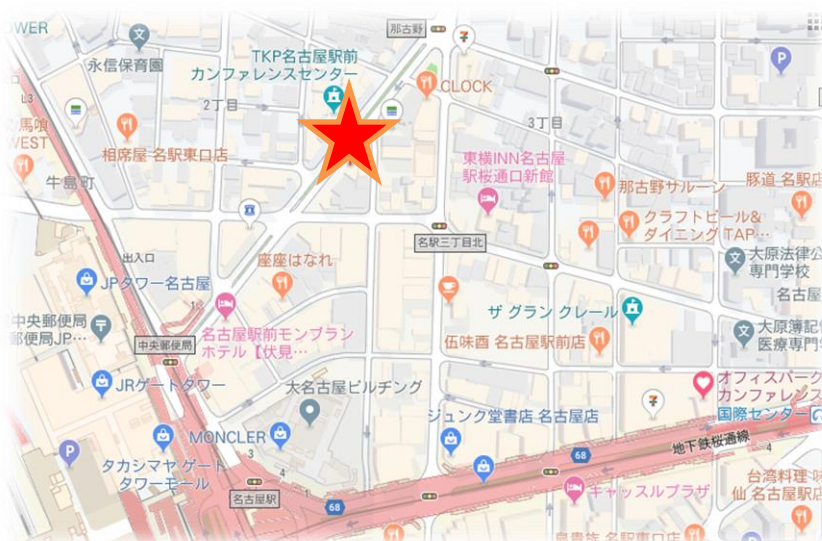
HPVワクチン薬害訴訟名古屋弁護団代表 堀康司（弁護士）

- 原告団からの呼びかけ

HPVワクチン薬害訴訟名古屋原告団代表 谷口鈴加（原告1番母）

- HPV ワクチン名古屋訴訟支援ネットワークのご紹介

- 茶話会



HPV(子宮頸がん)ワクチンの問題を
ともに考える

HPVワクチン
名古屋訴訟
支援ネットワーク